



# 令和3年度 浜川小学校 学校経営方針

令和3年4月1日

校長 大関 浩仁

## ◆目指す学校像◆

- 児童が安心して学ぶことのできる学校
- 児童の能力・個性を引き出せる学校
- 児童・保護者・地域から信頼される学校

## 『児童が安心して学ぶことのできる学校』を実現するための方策

### 1 情報の迅速な共有により、学校組織力を強化する。

- ①事実報告を関係主任・管理職に速やかに報告し、共通指導（対応）を行う。  
◇教職員の生活指導力アップ ◇初期対応力・組織解決力の強化 ◇生活指導夕会の充実
- ②相談活動の環境整備を進める。  
◇生活アンケートの実施と活用 ◇目安箱の活用 ◇家庭訪問・個人面談の充実

### 2 児童が学習に集中できる環境整備の共通化を図る。

### 3 関係諸機関との積極的な連携により、効果的な指導の実現を図る。

## 『児童の能力・個性を引き出せる学校』を実現させるための方策

### 1 教師の授業力向上を図る取組を実施する。

- ◇タブレット PC の効果的活用による個別最適な学習の追及
- ◇授業観察システム（自己評価、管理職・主幹・主任による指導助言）の充実
- ◇校内研修会への主体的な参加（テーマ検討、方法の見直し）

### 2 新たな生活様式に対応した指導計画の改良、教材の工夫を継続する。

- ①各学年・各教科の年間指導計画の改良・学力向上を目指した教材開発を行う。  
◇「主体的・対話的で深い学び」の実現に必要な指導力を強化  
◇課題解決するための「思考力・判断力・表現力」を育む指導を充実  
◇コロナ禍における発表する場、認め合う場の工夫と創造

②教科相互の関連を図ったカリキュラムマネジメントを強化する。  
◇各教科・行事・体験学習・市民科・オリパラ教育の系統化、推進

③タブレットを活用した学習の実践力を強化する。  
◇学校公開や研究授業等の機会を活用した実践共有、充実

### 3 児童の基礎学力補充の環境整備を行う。

◇浜川タイムの内容と指導の充実…国語（漢字、100マス作文）

◇アフタースクールを実施…4～6年「算数」基礎学力補充の放課後学習

（地域未来塾・品川ルネサンス費用による学習ボランティア指導者の活用）

## 『児童・保護者・地域から信頼される学校』を実現させるための方策

- 1 児童に愛情を注ぎ、教師自らが手本となる指導実践を行う。
- 2 保護者・地域との連携（直接触れ合う場）、外部への情報発信を通して学校教育活動への理解深化、協働体制づくりを推進する。
- 3 コミュニティ・スクール事業をさらなる推進を図る。  
◇校内体制の強化…コーディネータとの連携強化、運営体制の深化  
◇学校・保護者・地域の三者間による「協働」の取組  
放課後補習活動、一斉防災訓練、ファミリーフェスタ、高齢者とのふれあい等  
◇地域人材の有効活用、積極的な人材発掘

## 『その他』

- 1 浜川小学校の特色（強み）づくり  
◇和太鼓クラブの活動を推進  
◇市民科一貫プランで行う体験学習内容の工夫
- 2 校舎改築に伴う学習・生活指導の整備と工夫  
◇学習環境の整備を多岐に渡って実施し、対応方法を蓄積  
◇運動会の実施方法、水泳指導の工夫  
◇休み時間の安全確保のための工夫  
◇読書活動の環境整備（改築中は図書館面積が半減する現実への対応）の工夫
- 3 働き方改革の促進  
◇定時退勤日、ノー残業週間の推進  
◇心身の健康保持のため、組織・個人の両レベルで改良を着実に推進